公益財団法人愛知県文化振興事業団

平成２６年度事業報告

目次

Ⅰ　平成 26 年度事業総括　1

Ⅱ　公益目的事業　2

１　芸術劇場の管理運営　2

芸術劇場の利用状況
利用者サービス向上への取り組み

２　舞台芸術の創造・発信　4

芸術文化事業
人材養成事業
普及啓発事業

３　愛知芸術文化センターの管理運営等　8

広報活動
アートプラザの運営
アートスペースの運営
施設管理
他機関・団体との連携

Ⅲ　収益事業　１２

ミュージアムショップ
アートショップ
プレイガイド

Ⅳ　法人運営　１３

理事会・評議員会の開催状況
組織体制

Ⅴ　資料　１５

Ⅰ　平成 26 年度事業総括

当財団の設立目的である、個性豊かな地域文化の振興を図り世界に開かれた魅力ある愛知づくりに寄与するため、愛知県や文化芸術関係機関・団体等との連携のもと、各種の文化事業を実施しました。また、平成 26 年 4 月から、愛知県の指定を受け、愛知芸術文化センター（以下「センター」という。）の指定管理を開始し、センターの施設管理や、愛知県芸術劇場等の運営を行いました。

劇場運営においては、芸術劇場館長や舞台技術職員の配置、広報・マーケティング室の設置など、指定管理導入に合わせて新たに整備した体制を有機的に機能させ、利用者に劇場を安全かつ快適に利用していただけるよう努めるとともに、平成 26 年 7 月よりホール支配人を設置する等により、観客の皆様へのホスピタリティ向上も図りました。

また、自主公演事業の実施にあたっては、これまで以上に創造性・発信性を高めていくため、質の高い舞台芸術公演の実施はもちろんのこと、県文化情報センターと事業団の事業を統合したことにより幅広いジャンルの自主事業を展開できることとなった利点を活かし、大ホールでの他館との共同制作によるダンス公演や、県美術館の実施する企画展との連携事業等を企画・実施しました。また、子どもたちを対象とした体験型プログラムや、多様なジャンルのワークショップを開催するなど、人材養成事業・普及啓発事業にも力を注ぎました。

その他、様々な媒体を活用した戦略的な広報活動、防火・防災に関する各種講習や「避難訓練コンサート」開催による災害対応力の強化等、センターの指定管理者として求められる種々の業務に対し、次年度以降を見据えながら着実に遂行しました。

Ⅱ　公益目的事業

芸術文化の振興を図り、心豊かな県民生活及び活力ある地域社会の実現に寄与する場と機会を提供する事業として、愛知県芸術劇場の管理運営、舞台芸術公演等による芸術文化振興・人材養成・普及啓発活動を展開しました。また、センター全体の広報や催事室（アートスペース）・アートプラザの管理運営、及び愛知県美術館を含むセンター全体の施設管理を行いました。

１　芸術劇場の管理運営

センターの指定管理者として、愛知県芸術劇場大ホール、コンサートホール、小ホール等の利用許可や利用打ち合わせ、技術面・安全面でのサポートなど、公演当日まできめ細やかなサービスを行い、県民各層が質の高い舞台芸術公演を鑑賞する機会を提供しました。

また、その運営に当たっては、観客の皆様及び劇場利用者へのホスピタリティ向上に努めました。

１　芸術劇場の利用状況

平成 26 年度の 3 ホールの平均利用率は 79.8%であり、前年度（82.5%）に比べ 2.7 ポイント減少しました。

ホール別では、大ホールの利用率は 84.8%（前年度 81.6%）、コンサートホールは 77.5%（前年度 80.3%）、小ホールは 77.2%（前年度 85.6%）となりました。

項目	区分	26 年度	25 年度	24 年度	23 年度
利用率（%）	大ホール	84.8	81.6	82.0	76.5
	コンサートホール	77.5	80.3	76.1	77.5
	小ホール	77.2	85.6	74.1	74.5
	3 ホール平均	79.8	82.5	77.4	76.2
入場者数（人）	大ホール	308,761	263,800	312,500	289,300
	コンサートホール	257,933	267,153	252,040	256,600
	小ホール	34,612	46,319	40,270	40,020
	3 ホール合計	601,306	577,272	604,810	585,920

※　各ホール及びリハーサル室の利用状況の詳細は**別表１**のとおり。

２　利用者サービス向上への取り組み

指定管理者制度導入以後、利用者にとってわかりやすく、安全かつ安心して利用していただける劇場となるよう、その運営方法について改善を図りました。

○　劇場利用者へのサポート向上

指定管理者制度導入に合わせて、舞台技術の専門職員 6 人を新たに配置し、舞台の維持管理や劇場利用者との打ち合わせ、安全面・技術面でのサポートをきめ細やかに行いました。

○　早仕込み、延長等の対応

やむを得ない事情がある場合は、利用時間前（午前８時以降）の利用（早仕込み）についても対応できるようにしました。（県条例改正により、平成 26 年度から午前 9 時前にも時間外料金を適用）また、午後 10 時を超える延長にも柔軟に対応しました。

○　ホール支配人の設置

平成 26 年 7 月より、主催者及び委託業者と連携協力しながら、利用者及び観客の皆様に対するサービスを統括する「ホール支配人」を各ホールに 1 人ずつ、計 3 人設置しました。各ホールに関する情報や要望を支配人に集約することで、迅速かつ継続的な改善・対応が可能となりました。

＜支配人の主な業務内容＞

・主催者への対応業務（利用日までの下見・各種要望等対応、利用当日の入館から退館までの主催者に対するサポート等）
・公演日におけるお客様対応（出迎え、送り出し、お客様からの各種要望対応）
・客席・ホワイエの施設維持管理、清掃確認
・劇場案内業務、警備業務、中央監視業務の調整
・ホールの危機管理（災害に係る調整、避難誘導等）

○　劇場関係委託業者連絡調整会議

劇場利用者及び来館者へのサービス向上を図るため、委託業者と事業団の担当者が情報共有や問題点の協議をする会議を毎月定例開催しました。

○　劇場見学・視察の受け入れ

学校を中心に、劇場見学・視察を積極的に受け入れました。

※　平成 26 年度受け入れ件数　17 件 376 人

また、ハード面についても、お客様や劇場利用者の利便性、快適性の向上のため、優先度の高いものから順に対策を行いました。

○　携帯電話抑止装置の導入

鑑賞環境の確保や迷惑防止のため、携帯電話等の呼び出し音や通話を抑止する機能を備える無線設備をコンサートホールに設置しました。（運用開始は平成 27 年度から）

２　舞台芸術の創造・発信

芸術文化事業（舞台芸術公演の実施）、人材養成事業、普及啓発事業の３つを軸に展開しました。

１　芸術文化事業

センターの複合施設としての特性を活かしながら、創造性・発信性に満ちた魅力ある舞台芸術公演の実現に努めました。

また、県民の皆様に愛知芸術文化センターへの関心を持ってもらえるよう、愛知県美術館「シャガール展」と連携した公演事業を実施しました。さらに、県文化情報センターと事業統合することにより新たにダンス公演を加え、他県の主要な公立劇場との連携も図りながら実施しました。

公演名	開催日	会場	来場者満足度	来場者数(席数)
シャガールコンサート **～パリ・オペラ座の天井画**	4/23(水)	コンサートホール	91.0%	905人 (1,612人)
KITO,Akira Brass Band！コンサート **～シャガール、クレズマー、色とりどりのうた**	5/14(水)	小ホール	86.2%	254人 (280人)
朗読「語りと音で誘うシャガール」	5/17(土)、22(木)	県美術館	93.0%	267人 (－人)
ＡＡＦリージョナル・シアター2014 **～大阪と愛知vol.1～「文豪コネクション」**	7/18(金)～7/20(日) 8/1(金)～8/3(日)	小ホール	－％	950人 (1,360人)
エトワール・ガラ2014 （東海テレビ放送、中日新聞社と共催）	7/25(金)	大ホール	－％	1,721人 (2,000人)
睡眠　―Ｓｌｅｅｐ― （東海テレビ放送、中日新聞社と共催） （東京芸術劇場、兵庫県立芸術文化センターとの共同制作）	8/21(木)	大ホール	－％	849人 (1,274人)
ＴＨＥオルガンＤＡＹ2014 **～ワンコイン・45分で広がるオルガンの魅力～**	8/27(水)	コンサートホール	89.2%	2,400人 (3,224人)
子供のためのシェイクスピアカンパニー **「ハムレット」**	8/30(土)、31(日)	小ホール	－％	600人 (720人)
スペイン国立ダンスカンパニー来日公演 （東海テレビ放送、中日新聞社と共催） （神奈川芸術劇場との共同制作）	11/30(日)	大ホール	94.3%	1,157人 (1,615人)
喜歌劇「こうもり」 （名古屋二期会と共催）	12/6(土)、7(日)	大ホール	－％	2,067人 (3,316人)
Ｘｍａｓはオルガンだ！2014	12/20(土)	コンサートホール	94.7%	1,217人 (1,580人)
第13回ＡＡＦ戯曲賞受賞作 **「パブリックイメージリミテッド」**	2/13(金)～2/15(日)	小ホール	88.9%	495人 (750人)
ＮＨＫ交響楽団定期演奏会 **（愛知県芸術劇場シリーズ）**	2/22(日)	コンサートホール	94.3%	1,719人 (1,800人)
トム・ジョンソン　４音オペラ **（The Four Note Opera）**	3/28(土)	小ホール	100.0%	189人 (250人)

※　各公演の詳細は**別表２**のとおり。
※　来場者満足度は、公演内容に関するアンケートで「とても満足」「満足」と答えた人の割合。

２　人材養成事業

地域の若手芸術家や文化芸術団体等に対し、活動発表の場や機会を提供するほか、インターンシップや講習等、舞台芸術に携わる人材の養成に資する事業を行いました。

＜活動の場や機会の提供＞

事業名	開催日	会場	参加者数 (募集定員)
愛知県立芸術大学管弦楽団第 25 回定期演奏会 （愛知県立芸術大学と共催）	11/20(木)	コンサートホール	617 人 (1,032 人)
第 14 回ＡＡＦ戯曲賞公開審査会	12/9(火)	小ホール	応募作品数 119 作品 審査会観覧者 40 人
サウンドパフォーマンス・プラットフォーム	3/11(水)～12(木)	小ホール	公演来場者 157 人 (280 人) 公募出演者 7 組
初心者のための演劇ワークショップ **「ＮＡＧＯＹＡダイアモンズ公演」** （名古屋演劇教室と共催）	H26.5～H27.3 公演 3/21(土)、22(日)	県内各所 （公演： 小ホール）	参加者 21 人 (20 人程度) 公演来場者 366 人 (400 人)

＜舞台芸術関係の人材養成＞

事業名	開催日	会場	参加者数 (募集定員)
ニブロール　クリエーション・ワークショップ	7/4(金)～7/6(日)	大リハーサル室	35人 (30人程度) 見学者 65人
アートマネジメント・プログラム ① 学生インターンシップ ② アートマネジメント実践実習	①8/10(日)～14(木) 8/25(月)～29(金) ②11/14(金) ～2/21(日)	愛知県芸術劇場	① 20人 (10人程度) ② 10人 (若干名)
日本の近代戯曲研修セミナー in 東海 2014 「近代劇の先駆け・明治、大正の戯曲」 （文化庁、一般財団法人日本演出家協会と共催）	1/15(木)～18(日)	小ホール	240人 (800人)
アートマネジメント講演会 「何をやる？どう創る？自主事業―地域の特性を踏まえた芸術振興を目指して」	1/21(水)	アートスペースE・F	48人 (150人)
ＮＨＫ交響楽団楽員による公開レッスン	2/22(日)	コンサートホール	受講者 個人2人 1グループ 見学者 46人
広報セミナー2015	3/24(火)	大リハーサル室	30人 (40人)
舞台技術セミナー	3/24(火)～25(水)	大ホール 小ホール	55人 (40人)
中村恩恵コンテンポラリーバレエワークショップ	3/29(日)～31(火)	大リハーサル室	33人 (30人程度) 見学者 49人

※　各事業の詳細は**別表２**のとおり。

３　普及啓発事業

子どもをはじめとする県民各層に対し、舞台芸術の理解と関心を高めるための普及啓発事業を行いました。

事業名	開催日	会場	参加者数 (募集定員)
「石井漠・石井みどり・蔡瑞月とその時代―日台モダン・ダンスを拓く」 （名古屋大学大学院国際言語文化研究科、愛知大学現代中国学会、蔡瑞月文化基金と共催）	7/12(土)	アートスペースＡ	91 人 (100 人)
夏休みワクワク！ **愛知県芸術劇場キッズ★プログラム** **① オペラ体験！** **② 劇場探検ツアー　～コンサートホール編** **③ 勅使川原三郎によるダンス体験！** **④ パイプオルガン入門コンサート～THE オルガン DAY** **⑤ シェイクスピアカンパニーの劇場でエンゲキ体験！**	①8/5(火)、6(水) ②8/12(火) ③8/19(火) ④8/27(水) ⑤8/29(金)	①大リハーサル室 ②コンサートホール ③大リハーサル室 ④コンサートホール ⑤小ホール	①36 人 (30 人) ②111 人 (80 人) ③24 人 (30 人) ④1,397 人 (1,612 人) ⑤31 人 (30 人)
舞台芸術により親しむための連続講座 **シリーズ・トーク** **「今様バレエ、オペラ、オペレッタ」** **① ダンスって何？―バレエはここまで進化した** **② 今、大人が楽しむオペレッタ** **③ ４つの音でオペラができる？**	①9/19(金) ②10/22(水) ③12/5(金)	小ホール	①234 人 ②130 人 ③113 人 (各回 280 人)
２１世紀　ダンスのススメ	11/5(金)、10(水)	アートプラザ他	62 人 (各回 30 人程度)
フォーラムイベント **ふしぎな空間にあそびに行こう！** **「あるく劇場」** **① D.D.インスタレーション** **② ハンティングワード** **③ さがしてみよう　ここどこ** **④ ダンス・ハンティング** **⑤ ヒート・ザ・ビート**	①②12/6(土)～21(日) ③12/13(土) ④12/19(金)、20(土) ⑤12/21(日)	フォーラムⅡ他	5,837 人 (－)

※　各事業の詳細は**別表２**のとおり。

３　愛知芸術文化センターの管理運営等

センターの指定管理者として、センター全体の広報活動や、アートプラザの運営、アートスペース（催事室）の利用許可、愛知県美術館を含むセンター全体の施設管理を行うことにより、県民が楽しく身近に芸術文化に触れ、また発信できる場と機会を提供しました。

また、利用者の安全性の確保を第一に考えた防火・防災体制の強化を行うとともに、安心して利用していただける施設環境の整備にも努めました。

１　広報活動

指定管理者制度導入に合わせて広報・マーケティングに関する専門部署を設置し、センターで行われる様々な事業を中心に、情報誌「ＡＡＣ」やホームページ、ＳＮＳなどの各種媒体を通じて、芸術文化に関連する情報を提供しました。

（１）情報誌「ＡＡＣ」の発行

センターが実施する芸術文化事業の紹介や地域の芸術文化活動に関する情報等を掲載した情報誌を発行しました。

配布先：県内外の劇場・ホール、美術館、図書館、その他公共施設、芸術文化関係団体等

＜ＡＡＣ発行状況＞

号	発行月	発行部数	概要
Vol.80	H26.6	25,000 部	芸術劇場館長・美術館長対談　ほか
Vol.81	H26.9	25,000 部	美し国　フランス VS スペイン　ほか
Vol.82	H26.12	25,000 部	歴史を誇る英国文化の深み　ほか
Vol.83	H27.3	25,000 部	春の到来　2015 年度年間ラインナップ　ほか

※　Vol.81 より、インタビュー記事を中心に据えたり、イベントスケジュールを別冊としたりするなど、情報誌としての質の向上を図りました。

（２）多様な情報発信

ホームページをはじめとして、フェイスブック、ツイッター、ダイレクトメール会員、ＡＡＣメールニュースなど、各種の広報媒体や仕組みの特性を生かし、主催事業をはじめとした各イベントの情報を分かりやすくタイムリーに提供しました。

＜ＳＮＳの状況＞

媒体	発信内容の対象	導入時期	アクセス数等
フェイスブック	芸術劇場	H26.4	読者　1,579 人 訪問者　226,351 人
ツイッター	芸術劇場	H26.4	読者　407 人
メールニュース	センター全体	H18.4	登録者　1,588 人 パソコン　1,051 人 モバイル　537 人

※平成 27 年 3 月末現在（メールニュースは平成 27 年 2 月末現在）

＜ダイレクトメール会員＞

主催公演の案内を随時送信するとともに、会員特典として一般発売前に主催公演の先行予約が可能となっています。

※　会員数 7,182 名（平成 27 年 3 月末現在）

2　アートプラザの運営

指定管理業務として、センター地下 2 階アートプラザの運営を平成 26 年 12 月より開始しました。美術、音楽、演劇などに関する多様な芸術文化情報を、様々な媒体を通じて県民に提供する情報発信拠点として、県民の皆様に気軽に利用していただけるような運営に努めました。

＜主なサービス内容＞

・国内の美術館展覧会や愛知県内を中心とした舞台公演の案内
・愛知芸術文化センターで開催される催物の案内
・愛知県美術館が企画制作した映像作品や美術館所蔵作品・企画展 PR 映像の視聴
・無線 LAN 接続サービス（無料・要申込）

※入場者数　77,023 人（平成 26 年 12 月から平成 27 年 3 月まで）

3　アートスペースの運営

センター12 階及び地下 2 階のアートスペース（催事室）について、利用許可及び利用当日のサポート等を行いました。

平成 26 年度のアートスペース（催事室）利用率は 66.6％と、前年度（72.5％）に比べ 5.9 ポイント減少しました。

利用種別ごとでは、会議室利用（A～F 室）の利用率が 56.0％（前年度 67.1％）、展示室利用（G・H・X 室）は 84.5％（前年度 83.3％）となりました。

項目	区分	26 年度	25 年度	24 年度	23 年度
利用率（％）	会議室利用	56.0	67.1	67.6	57.5
	展示室利用	84.5	83.3	95.3	97.7
	全体	66.6	72.5	77.1	70.7
入場者数（人）	全体	93,442	86,160	103,510	89,026

※　アートスペースの利用状況の詳細は**別表３**のとおり。

4　施設管理

（１）施設の保守・維持管理

事故の未然防止が最大の安全対策であるという考え方のもと、スタッフや委託業者による日常点検や各種設備の保守点検を計画的に行いました。センター全体の警備や清掃、空調管理など、安全かつ快適な場所を提供するために必要な業務についても、委託業者と連携を密にしながら適切に実施し、利用者からのご要望にも丁寧に対応しました。

また、「施設管理連絡会議」（県と事業団で組織）を毎月定例開催し、指定管理業務の効率的な運営や利用者サービスの調整、施設管理上の問題点やトラブル等の共有等を図りました。

（２）防災体制

消防法をはじめとする関係法令を順守するとともに、スタッフの災害対応に係る意識、能力の継続的な向上を図りました。

○「避難経路ツアー」の開催

建物構造の複雑なセンターの避難経路の把握、及び避難誘導にあたっての問題点の洗い出しを目的とした「避難経路ツアー」を開催しました。

ツアー参加者から出された問題点をもとに、避難階段の階数表示や誘導灯が視認しにくい箇所の避難動線表示補強等、必要な改善を行いました。

開催時期：７月から 10 月にかけて計８回開催
参加人数：センター内で勤務する全職員（委託業者、テナント関係者含む。） 延べ 300 人
概要　　：消防計画・自衛消防組織の具体的内容やセンター避難経路の注意点などの講習
各ホールを中心に実際の避難経路確認、問題点の洗い出し

○ 消防・防災訓練、防火・防災講習の実施

災害発生時の対応能力向上を目的に、消防・防災訓練及び防火・防災講習を実施しました。

＜消防・防災訓練＞

10/21(火) 美術館エリアでの消防・防災訓練
2/24(火) 「避難訓練コンサート」
コンサート中に地震が発生したという想定のもと、一般のお客様にご参加いただき、避難誘導訓練及び情報伝達訓練を実施しました。
会場 ：大ホール
参加者：991 人
出演 ：愛知県警察音楽隊＆フレッシュ・アイリス

＜防火・防災講習＞

5/28(水) 消火器、屋内消火栓の使用方法
10/ 7(火)・28(火) 心肺蘇生法、ＡＥＤ使用方法、止血法
※名古屋市消防局 応急手当研修センター指導員による講習
参加者 52 人が普通救命講習Ⅰを修了

○ 防火・防災体制の整備

この他、管理職員の防火管理者及び防災管理者資格取得促進や、避難誘導を安全かつ効率的に行うための備品補強等を行いました。

５　他機関・団体との連携

（１）協力事業

事業の開催準備支援、当日運営への協力を行いました。

○　なごやウィメンズクラシック

オアシス２１との連携事業として、地元を中心に活躍する女性クラシック奏者による演奏会に協力しました。

開催日　4/16、5/21、6/18、7/16、9/17、10/15（いずれも水曜日）

8/28(木)には、あいち国際女性映画祭連携コンサートとして開催された「あいちウィメンズ・クラシック 2014」にも協力しました。（場所：ウィルあいち）

○　新春邦楽コンサート

ＮＰＯ法人伝統芸能・音楽教育サポート・ネットワークの実施する長唄、群読によるコンサート開催に協力しました。

開催日　1/18(日)

○　フラワー・ガーデニングショー2015

愛知県や名古屋市等から構成される実行委員会がオアシス２１をメイン会場として開催したフラワー・ガーデニングショー2015 において、フラワーアレンジメント体験教室やフラワーアート作品展の会場を提供しました。

開催日　3/26(木)～29(日)

（２）海外芸術交流事業

県文化情報センターにて所管していた「ＡＡＰＰＡＣ」（アジア太平洋パフォーミングアーツセンター連盟）に引き続き加盟しています。今年度は、シンガポールで開催された総会（H26.4.28～30）に出席し、海外の劇場関係者との情報交換や交流を図りました。

（３）地域の公立文化施設とのつながり

全国公立文化施設協会東海北陸支部及び愛知県公立文化施設協議会の事務局となり、地域の公立文化施設職員の知識・技術向上や情報共有を図るため、実務研修や研究会を開催しました。

Ⅲ　収益事業

公益事業に資するため、複合施設の特性を活かした収益事業を行いました。

１　ミュージアムショップ（10 階）

美術館企画展やコレクション展の内容に合わせて、図録、絵はがき、オリジナルグッズ等の販売を行いました。

愛知県美術館及び愛知芸術文化センターの認知度や集客を高めるため、美術館所蔵作品をモチーフにしたオリジナル商品を販売するとともに、来場者数や客層、企画展関連イベント等を踏まえた商品展開を徹底し、売上の増加を図りました。

２　アートショップ（地下 2 階）

株式会社ニューアートディフュージョンに運営を委託し、芸術関連の書籍、ＣＤ、雑貨、センターで開催された展覧会やイベントのカタログなど、文化芸術に関する商品の販売を行いました。

３　プレイガイド（地下 2 階）

株式会社日本プレイガイドに運営を委託し、事業団の主催事業をはじめ、近隣の劇場・ホールで行われる各種公演・美術展などのチケット販売を行いました。

Ⅳ　法人運営

１　理事会・評議員会の開催状況

（１）理事会

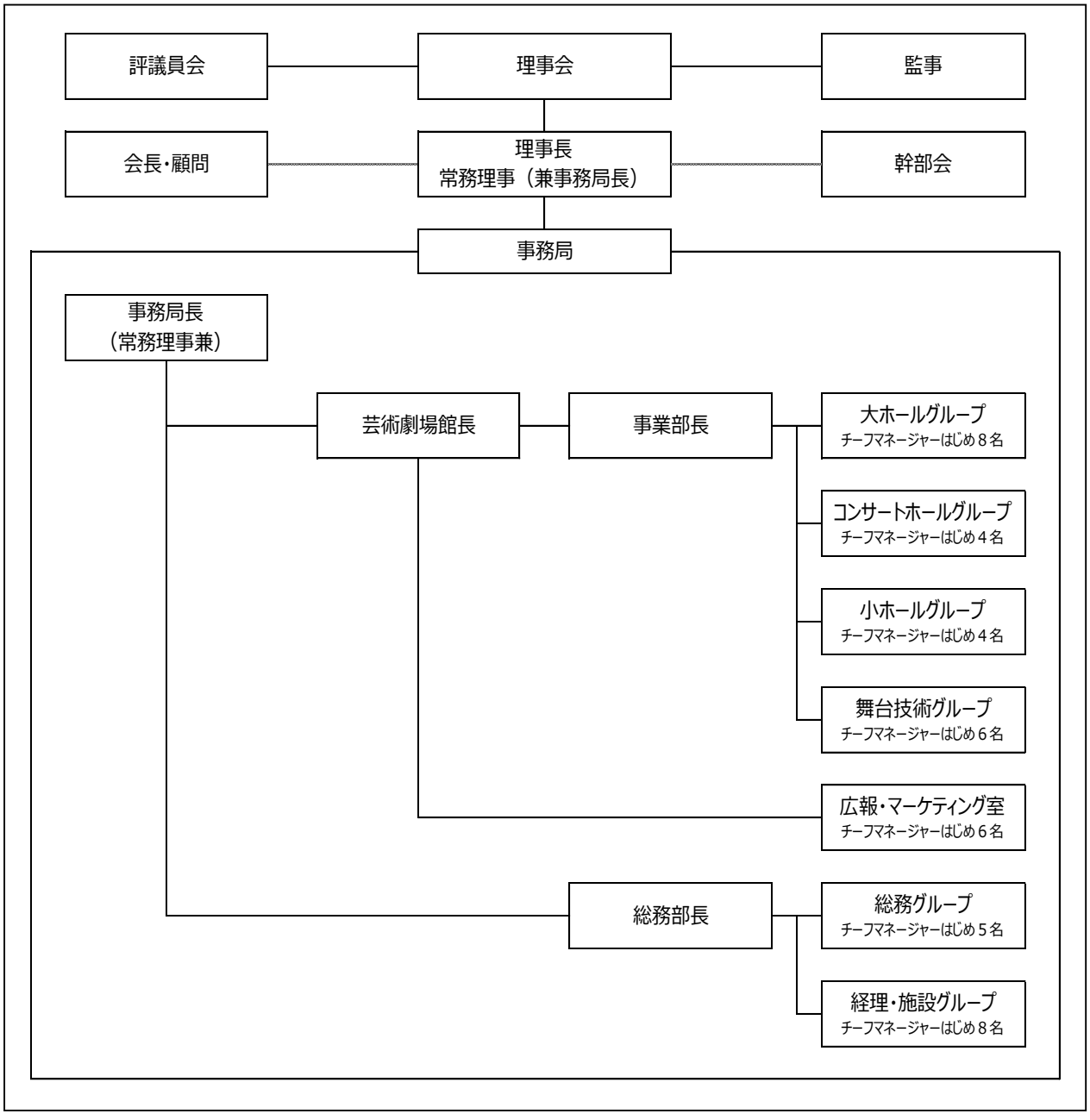
会議名	開催日	議案
臨時理事会	5/26(月)	臨時評議員会の開催について
通常理事会	6/3(火)	1　平成25年度事業報告について 2　平成25年度収支決算について 3　公益財団法人愛知県文化振興事業団愛知芸術文化センター栄施設管理規程の改正について 4　平成26年6月定時評議員会の開催について
臨時理事会	6/26(木)	1　代表理事（理事長）の選任について 2　常務理事兼事務局長の選任について
臨時理事会	12/22(月)	1　理事の報酬の額について
通常理事会	3/4(水)	1　平成27年度事業計画について 2　平成27年度収支予算について 3　平成26年度収支補正予算について 4　公益財団法人愛知県文化振興事業団就業規程の改正について 5　理事の報酬の額について 6　平成27年3月臨時評議員会の開催について

（２）評議員会

会議名	開催日	議案
臨時評議員会	5/28(水)	評議員、理事の選任について
定時評議員会	6/24(火)	1　平成25年度事業報告について 2　平成25年度収支決算について 3　評議員、理事の選任について
臨時評議員会	3/24(火)	1　平成27年度事業計画について 2　平成27年度収支予算について 3　平成26年度収支補正予算について

２　組織体制

（１）平成 26 年度組織体制



（２）職員数

常勤役員	2 名
職員	34 名
嘱託員	10 名
計	46 名

Ⅴ　資料

別表１　愛知県芸術劇場の利用状況

別表２　主催（共催）公演・実施事業

別表３　アートスペース（催事室）の利用状況

愛知県芸術劇場の利用状況

別表１

愛知県芸術劇場

(1) 時間帯別利用状況、入場者数

ア　大ホール

利用月	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数								入場者数	25年度実績	
				午前	午後	夜間	午前・午後	午後・夜間	全日	時間外	計		利用率(B/A)	入場者数
	日	日	%	件	件	件	件	件	件	件	件	人	%	人
26年 4月	24	18	75.0	－	－	1	－	－	17	(4)	18	25,342	92.9	34,300
5月	27	20	74.1	－	－	－	－	－	20	(9)	20	23,184	84.0	21,300
6月	25	18	72.0	1	－	－	1	－	16	(7)	18	24,504	96.0	21,300
7月	26	25	96.2	－	－	－	－	2	23	(8)	25	27,749	56.0	17,400
8月	25	24	96.0	－	－	1	1	1	21	(1)	24	25,278	74.1	16,300
9月	23	20	87.0	－	－	－	－	－	20	(6)	20	32,182	88.9	18,800
10月	29	21	72.4	－	－	1	1	－	19	(11)	21	36,181	81.5	29,800
11月	25	24	96.0	－	－	1	－	－	23	(5)	24	27,798	84.6	19,300
12月	22	17	77.3	－	－	－	－	1	16	(2)	17	15,225	85.0	26,600
27年 1月	20	18	90.0	－	－	1	4	－	13	(6)	18	23,267	75.0	23,400
2月	14	14	100.0	－	－	－	1	－	13	(7)	14	19,770	81.8	18,300
3月	22	20	90.9	－	－	－	－	－	20	(2)	20	28,281	77.8	17,000
計	282	239	84.8	1	0	5	8	4	221	(68)	239	308,761	81.6	263,800
構成比				0.4%	－	2.1%	3.3%	1.7%	92.5%		100.0%			
25年度実績	294	240	81.6	1	0	3	9	3	221	(68)	237	263,800		

(注)　1 利用日数は、１日に複数の利用（例：午前１件と午後１件）があった場合でも１日としている。
2 利用件数は、一つの催物が複数日にわたる場合には利用日数で計算している。
3 構成比は、全体に占める割合（%）を、小数点第２位以下を四捨五入して示している。
4 以下イ～オの表においても、上記１，２，３のとおりである。

イ コンサートホール

利用月	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数								入場者数	25年度実績	
				午前	午後	夜間	午前・午後	午後・夜間	全日	時間外	計		利用率(B/A)	入場者数
	日	日	%	件	件	件	件	件	件	件	件	人	%	人
26年 4月	24	14	58.3	－	－	－	2	1	11	(－)	14	17,009	57.7	21,800
5月	29	16	55.2	－	－	－	1	3	14	(－)	18	20,763	60.7	22,000
6月	25	20	80.0	1	1	1	6	4	7	(－)	20	18,210	79.2	22,000
7月	25	21	84.0	－	－	－	4	2	15	(－)	21	23,183	80.0	22,640
8月	26	22	84.6	1	－	－	4	1	16	(1)	22	21,043	69.2	15,600
9月	26	14	53.8	2	－	－	1	3	9	(－)	15	16,193	67.9	20,600
10月	25	20	80.0	－	－	2	3	3	14	(2)	22	21,723	100.0	27,600
11月	28	25	89.3	1	－	1	5	5	13	(3)	25	27,016	82.1	25,200
12月	25	25	100.0	－	－	－	2	3	20	(5)	25	28,617	95.7	25,504
27年 1月	24	18	75.0	－	－	－	4	4	10	(1)	18	20,912	84.2	21,809
2月	20	15	75.0	2	－	1	5	3	5	(－)	16	17,309	100.0	14,800
3月	25	24	96.0	－	－	－	1	4	19	(2)	24	25,955	100.0	27,600
計	302	234	77.5	7	1	5	38	36	153	(14)	240	257,933	80.3	267,153
構成比				2.9%	0.4%	2.1%	15.8%	15.0%	63.8%		100.0%			
25年度実績	294	236	80.3	6	2	5	36	39	151	(8)	239	267,153		

ウ 小ホール

利用月	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数 午前	午後	夜間	午前・午後	午後・夜間	全日	時間外	計	入場者数	25年度実績 利用率(B/A)	入場者数
	日	日	%	件	件	件	件	件	件	件	件	人	%	人
26年 4月	24	17	70.8	1	−	−	2	2	12	(1)	17	2,872	66.7	2,800
5月	29	17	58.6	−	−	1	1	1	14	(1)	17	3,344	73.1	5,350
6月	25	18	72.0	−	−	−	−	2	16	(−)	18	3,330	92.0	5,378
7月	26	21	80.8	−	−	−	−	1	20	(1)	21	3,173	95.8	5,024
8月	29	24	82.8	−	−	1	1	2	20	(1)	24	4,091	93.3	3,482
9月	26	16	61.5	−	−	1	1	2	12	(−)	16	2,953	82.8	1,539
10月	27	19	70.4	−	−	−	2	1	16	(−)	19	2,852	72.4	2,027
11月	28	25	89.3	−	−	−	−	−	25	(−)	25	3,490	92.6	5,279
12月	25	19	76.0	−	−	−	2	2	15	(1)	19	2,579	100.0	4,872
27年 1月	22	22	100.0	−	−	3	−	−	19	(−)	22	1,491	77.3	2,720
2月	21	14	66.7	−	−	1	−	−	13	(−)	14	1,933	95.7	4,296
3月	29	28	96.6	−	−	−	3	1	24	(−)	28	2,504	88.0	3,552
計	311	240	77.2	1	0	7	12	14	206	(5)	240	34,612	85.6	46,319
構成比				0.4%	−	2.9%	5.0%	5.8%	85.8%		100.0%			
25年度実績	312	267	85.6	1	0	2	10	13	240	(3)	266	46,319		

エ 大リハーサル室

利用月	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数 午前	午後	夜間	午前・午後	午後・夜間	全日	時間外	計	入場者数	25年度実績 利用率(B/A)	入場者数
	日	日	%	件	件	件	件	件	件	件	件	人	%	人
26年 4月	25	13	52.0	−	−	3	2	3	5	(1)	13	180	55.2	180
5月	29	17	58.6	1	−	4	3	1	9	(−)	18	0	65.5	0
6月	25	15	60.0	−	−	−	3	7	5	(−)	15	140	60.0	0
7月	29	24	82.8	1	−	2	1	3	19	(−)	26	200	60.7	378
8月	29	16	55.2	−	−	−	6	1	9	(−)	16	0	96.8	0
9月	27	13	48.1	1	−	1	4	2	5	(−)	13	220	79.3	0
10月	28	12	42.9	1	1	3	4	−	4	(−)	13	0	86.2	0
11月	27	20	74.1	4	1	4	3	3	9	(−)	24	170	76.9	120
12月	25	19	76.0	1	−	3	1	4	11	(−)	20	300	76.0	150
27年 1月	25	14	56.0	2	−	−	1	5	7	(−)	15	90	61.5	600
2月	24	15	62.5	−	−	1	−	−	14	(−)	15	550	36.0	50
3月	26	21	80.8	1	−	1	2	1	17	(−)	22	247	57.1	80
計	319	199	62.4	12	2	22	30	30	114	(1)	210	2,097	68.2	1,558
構成比				5.7%	1.0%	10.5%	14.3%	14.3%	54.3%		100.0%			
25年度実績	330	225	68.2	13	3	27	28	21	151	(−)	243	1,558		

オ 中リハーサル室

利用月	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数 午前	午後	夜間	午前・午後	午後・夜間	全日	時間外	計	入場者数	25年度実績 利用率(B/A)	入場者数
	日	日	%	件	件	件	件	件	件	件	件	人	%	人
26年 4月	26	26	100.0	2	−	1	−	2	22	(1)	27	213	82.8	240
5月	29	26	89.7	5	2	1	−	4	18	(−)	30	138	100.0	260
6月	25	25	100.0	7	3	1	1	7	14	(−)	33	0	100.0	336
7月	29	29	100.0	3	2	−	1	3	23	(−)	32	428	100.0	20
8月	29	29	100.0	2	5	−	2	1	21	(−)	31	0	93.1	250
9月	27	27	100.0	2	2	−	−	3	22	(−)	29	−	92.9	90
10月	29	27	93.1	4	3	3	2	2	17	(−)	31	40	93.1	210
11月	28	28	100.0	3	2	−	3	6	17	(1)	31	227	100.0	225
12月	25	24	96.0	1	4	−	−	2	18	(−)	25	139	100.0	60
27年 1月	25	25	100.0	4	1	2	3	5	16	(−)	31	472	96.2	130
2月	25	25	100.0	1	3	3	1	1	20	(−)	29	6	100.0	310
3月	24	24	100.0	3	1	−	2	3	18	(−)	27	110	100.0	410
計	321	315	98.1	37	28	11	15	39	226	(2)	356	1,773	96.4	2,541
構成比				10.4%	7.9%	3.1%	4.2%	11.0%	63.5%		100.0%			
25年度実績	329	317	96.4	32	11	28	22	48	215	(−)	356	2,541		

(2) 催物別利用状況

ア 大ホール

利用月	催物別利用件数														
	音楽				舞踊			演劇			映画	その他の芸能	講演会	式典等	計
	クラシック		その他の音楽	邦楽	バレエ	その他の洋舞	日本舞踊	伝統演劇	ミュージカル	一般演劇					
	オペラ	その他													
	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
26年 4月	−	−	10	−	1	−	−	−	6	−	−	1	−	−	18
5月	−	−	10	−	−	−	−	−	1	7	−	2	−	−	20
6月	1	1	2	1	4	−	−	1	4	−	−	1	1	2	18
7月	−	1	12	−	4	1	−	−	3	−	−	1	−	3	25
8月	−	1	4	−	−	3	−	−	8	5	−	3	−	−	24
9月	−	1	11	−	−	−	−	1	6	−	−	1	−	−	20
10月	1	−	15	−	2	1	−	−	−	1	−	−	−	1	21
11月	−	−	9	−	6	6	−	2	1	−	−	−	−	−	24
12月	6	−	6	−	4	−	−	−	−	−	−	1	−	−	17
27年 1月	−	4	4	−	−	−	−	−	4	3	−	2	−	1	18
2月	3	2	5	−	−	−	2	−	−	1	−	1	−	−	14
3月	2	−	4	−	−	3	1	−	7	−	−	−	1	2	20
計	13	10	92	1	21	14	3	4	40	17	−	13	2	9	239
構成比	5.4%	4.2%	38.5%	0.4%	8.8%	5.9%	1.3%	1.7%	16.7%	7.1%	−	5.4%	0.8%	3.8%	100.0%
	48.5%				15.9%			25.5%			10.0%				100.0%

(注) 構成比は、全体に占める割合（%）を、小数点第２位以下を四捨五入して示している。以下の表においても、同じである。

イ コンサートホール

利用月	催物別利用件数														
	音楽											演劇	その他の芸能	講演会等	計
	クラシック								軽音楽	その他の音楽	邦楽				
	オーケストラ	合唱	吹奏楽	室内楽	声楽	ピアノ	オルガン	その他							
	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
26年 4月	7	2	−	1	−	1	−	1	2	−	−	−	−	−	14
5月	7	3	2	2	2	1	−	1	−	−	−	−	−	−	18
6月	8	5	2	−	−	−	4	1	−	−	−	−	−	−	20
7月	13	2	−	−	−	2	−	1	1	−	−	−	−	2	21
8月	8	1	1	2	−	2	3	2	−	−	−	−	−	3	22
9月	8	1	1	−	1	1	2	−	−	−	−	−	1	−	15
10月	13	2	−	−	−	−	2	1	−	3	−	−	−	1	22
11月	13	6	−	1	−	2	1	−	−	−	2	−	−	−	25
12月	11	2	2	4	−	−	4	1	−	−	1	−	−	−	25
27年 1月	12	3	1	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	18
2月	9	2	1	−	−	1	3	−	−	−	−	−	−	−	16
3月	16	2	1	−	−	3	−	2	−	−	−	−	−	−	24
計	125	31	11	11	3	13	19	11	3	3	3	0	1	6	240
構成比	52.1%	12.9%	4.6%	4.6%	1.3%	5.4%	7.9%	4.6%	1.3%	1.3%	1.3%	−	0.4%	2.5%	100.0%
	93.3%								3.8%			2.9%			100.0%

ウ 小ホール

利用月	催物別利用件数														
	音楽				舞踊			演劇			演芸	映画	その他の芸能	講演会等	計
	クラシック	歌謡曲	その他の音楽	邦楽	現代舞踊	その他の洋舞	日本舞踊	伝統演劇	ミュージカル	一般演劇					
	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
26年 4月	4	−	2	−	−	−	−	−	−	11	−	−	−	−	17
5月	2	−	5	−	3	−	−	−	−	4	1	−	2	−	17
6月	2	−	2	−	−	−	−	−	−	10	1	−	1	2	18
7月	−	−	2	−	−	−	−	11	−	−	1	−	5	2	21
8月	2	−	2	−	−	−	−	−	−	10	3	−	5	2	24
9月	−	−	4	−	2	−	−	2	−	5	−	−	−	3	16
10月	1	−	1	−	1	3	−	−	−	8	−	−	3	2	19
11月	−	−	1	−	4	−	−	−	−	17	−	−	3	−	25
12月	1	−	2	−	−	−	−	1	−	12	−	−	1	2	19
27年 1月	−	−	1	−	−	−	−	−	−	15	−	1	−	5	22
2月	−	−	2	−	3	−	−	−	−	7	1	1	−	−	14
3月	2	−	4	1	−	−	−	−	−	16	−	1	2	2	28
計	14	0	28	1	13	3	0	14	0	115	7	3	22	20	240
構成比	5.8%	−	11.7%	0.4%	5.4%	1.3%	−	5.8%	−	47.9%	2.9%	1.3%	9.2%	8.3%	100.0%
				17.9%			6.7%			53.8%				21.7%	100.0%

エ 大リハーサル室

利用月	形態別利用件数				
	控室	練習	小発表会	その他	計
	件	件	件	件	件
26年 4月	1	10	−	2	13
5月	4	10	−	4	18
6月	2	11	−	2	15
7月	1	19	1	5	26
8月	2	6	1	7	16
9月	1	8	2	2	13
10月	−	11	−	2	13
11月	−	12	1	11	24
12月	1	12	2	5	20
27年 1月	−	14	1	−	15
2月	−	13	2	−	15
3月	1	15	2	4	22
計	13	141	12	44	210
構成比	6.2%	67.1%	5.7%	21.0%	100.0%

オ 中リハーサル室

利用月	形態別利用件数				
	控室	練習	小発表会	その他	計
	件	件	件	件	件
26年 4月	4	21	1	1	27
5月	3	25	1	1	30
6月	1	32	−	−	33
7月	1	28	2	1	32
8月	2	29	−	−	31
9月	−	29	−	−	29
10月	−	28	2	1	31
11月	2	25	3	1	31
12月	2	20	3	−	25
27年 1月	−	23	6	2	31
2月	2	26	1	−	29
3月	−	26	1	−	27
計	17	312	20	7	356
構成比	4.8%	87.6%	5.6%	2.0%	100.0%

別表２

主催（共催）公演・実施事業

１　芸術文化事業

No.	内容	
1	公演名	**愛知県美術館「シャガール展」連携事業** **シャガールコンサート　～パリ・オペラ座の天井画**
	公演日	平成 26 年 4 月 23 日(水)
	会場	愛知県芸術劇場コンサートホール
	料金	S 席 4,500 円　A 席 2,500 円
	来場者数 （実績／席数）	905 人／1,612 人（56.1%）　　※1 公演
	来場者満足度	91.0%
	公演概要	シャガールが手掛けたパリ・オペラ座の天井画のモチーフとなったオペラなどの楽曲を集め、オーケストラと合唱による生演奏と解説で構成した。 指揮：時任康文　　管弦楽：名古屋フィルハーモニー交響楽団 合唱：ＡＣ合唱団（合唱指揮：山口浩史） 解説：井上さつき、石崎尚（愛知県美術館学芸員） ※助成：文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

No.	内容	
2	公演名	**愛知県美術館「シャガール展」連携事業** **KITO,Akira Brass Band！コンサート** **～シャガール、クレズマー、色とりどりのうた**
	公演日	平成 26 年 5 月 14 日(水)
	会場	愛知県芸術劇場小ホール
	料金	一般 1,800 円（当日 2,000 円） 小・中・高校生 1,200 円（当日 1,500 円）
	来場者数 （実績／席数）	254 人／280 人（90.7%）　　※1 公演
	来場者満足度	86.2%
	公演概要	シャガールが幼少時に聴いていたとされるクレズマー音楽をモチーフに、エネルギーあふれるコンサートを上演した。 出演：KITO,Akira Brass Band！（鬼頭哲）、東野祥子、松原東洋 ※助成：文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

No.	内容	
3	公演名	**愛知県美術館「シャガール展」連携事業** **朗読「語りと音で誘うシャガール」**
	公演日	① 平成 26 年 5 月 17 日(土)　② 22 日(木)
	会場	愛知県美術館
	料金	無料（愛知県美術館「シャガール展」展覧会チケット必要）
	来場者数 （実績）	267 人 ※① 123 人　② 144 人　　※全 2 公演
	来場者満足度	93.0%
	公演概要	シャガールが書いた詩や自伝などを、演奏とのセッションにより美術館で朗読し、その豊潤で幻想的な世界を創り出した。 朗読：榊原忠美（劇団クセックＡＣＴ）　演奏：橋本知久 ※助成：文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

No.	内容	
4	公演名	**ＡＡＦリージョナル・シアター2014** **～大阪と愛知ｖｏｌ．１～　「文豪コネクション」** **① 日本演出者協会東海ブロックプロデュース『こころ』** **② 大阪現代舞台芸術協会プロデュース『坊っちゃん』**
	公演日	① 平成 26 年 7 月 18 日(金)～20 日(日) ② 平成 26 年 8 月 1 日(金)～ 3 日(日)
	会場	愛知県芸術劇場小ホール
	料金	前売一般 2,800 円　（当日 3,000 円） 前売学生 1,800 円　（当日 2,000 円） 「大阪と愛知」（２団体）セット券　前売一般 5,000 円（枚数限定）
	来場者数 （実績／席数）	950 人／1,360 人（69.9%） ※① 632 人　② 318 人　　※全 8 公演
	来場者満足度	―
	公演概要	「一つの文学作品（原作）を、二人の演出家が、違う上演作品として連続上演する」というコンセプトのもと、『坊っちゃん』『こころ』という、夏目漱石不朽の名作を演劇化した。 構成・演出：① 菊本健郎、かしやましげみつ ② 泉 寛介、くるみざわしん 出演：① 佐藤融、長尾武典、久具巨林、芝原啓成　ほか ② 一明一人、一瀬尚代、増田 雄、小石久美子　ほか ※助成：文化庁劇場・音楽堂等活性化事業 **＜関連企画＞** **「大阪と愛知、演出家４名による合同ワークショップ」** 大阪と愛知、それぞれを拠点に活動する演出家を講師として、身体と感覚の緊張を意識するセッションや短い即興劇に取り組んだ。 開催日　：5 月 17 日(土)、18 日(日) 会場　　：愛知芸術文化センター　アートスペースＥ・Ｆ 講師　　：（大阪）泉寛介、くるみざわしん （愛知）丸知亜矢、吉田光佑 参加者数：延べ 29 人

		「夏目漱石リーディング」 夏目漱石の名作を役者が朗読。歌や踊りも加わって、演劇のような不思議な空間を創り出した。 開催日　：6月21日(土) 上演作　：『行人』　構成・演出　長谷川公次郎（虚構オメガ） 『吾輩は猫である』構成・演出　棚瀬美幸（南船北馬） 『草枕』　構成・演出　油田 晃 （劇団Hi!Position!!） 会　場　：愛知芸術文化センター　フォーラムⅡ（地下２階） 参加者数：193人

No.	内容	
5	**公演名**	**エトワール・ガラ2014 （東海テレビ放送、中日新聞社と共催）**
	公演日	平成26年7月25日(金)
	会場	愛知県芸術劇場大ホール
	料金	S席16,000円　A席12,000円　B席9,000円　C席7,000円 D席5,000円
	来場者数（実績／席数）	1,721人／2,000人（86.1%）　※1公演
	来場者満足度	―
	公演概要	パリ・オペラ座バレエ団トップダンサーらによる、バレエの名場面を集めた珠玉の演目。 演目：『「眠れる森の美女」よりハイライト』、『ル・パルク』 ほか 出演：マチュー・ガニオ、イザベル・シアラヴォラ　ほか **＜関連企画＞** **「親とこどものための「エトワール・ガラ2014」リハーサル見学会」** 世界のトップダンサーたちの本番当日最終稽古の模様を、客席から見学した。 開催日　：7月25日(金) 参加者数：34名

No.	内容	
6	**公演名**	**睡眠　－Ｓｌｅｅｐ－**
	公演日	平成26年8月21日(木)
	会場	愛知県芸術劇場大ホール
	料金	S席6,000円　A席5,000円　B席4,000円　学生席3,000円
	来場者数（実績／席数）	849人／1,274人（66.6%）　※1公演
	来場者満足度	―
	公演概要	日本が世界に誇るダンス界の巨匠　勅使川原三郎の新作を世界初演。パリ・オペラ座バレエ団エトワールのオーレリー・デュポンと初共演し、「睡眠」という夢幻の世界を舞台上に具現化した。 東京芸術劇場、兵庫県立芸術文化センターとの共同制作。 構成・振付・美術・照明：勅使川原三郎 出演：オーレリー・デュポン、佐東利穂子、勅使川原三郎　ほか

		＜関連企画＞ **「勅使川原三郎アーティスト・トーク」** 『睡眠　－Ｓｌｅｅｐ－』の見どころや勅使川原氏の作品へ懸ける思いを中心としたトークイベントを開催した。 開催日　：6月1日(日) トーク　：勅使川原三郎、佐東利穂子 司　会　：黒崎めぐみ（ＮＨＫ名古屋アナウンサー） 会　場　：愛知芸術文化センター　アートスペースＡ 入場者数：126人

No.	内容	
7	**公演名**	**ＴＨＥ オルガンＤＡＹ2014～ワンコイン・45分で広がるオルガンの魅力～** **（昼の部）子どものためのパイプオルガン入門コンサート** **（夜の部）大人のためのパイプオルガン名曲コンサート**
	公演日	平成26年8月27日(水)
	会場	愛知県芸術劇場コンサートホール
	料金	各回500円（中学生以下100円）
	来場者数 **（実績／席数）**	2,400人／3,224人（74.4%） ※昼の部1,397人　夜の部1,003人　　※全2公演
	来場者満足度	89.2%
	公演概要	オルガンの音色・魅力・迫力を気軽に楽しめるプログラム。昼の部公演後にはオルガン見学会も実施した。 出演：勝山雅世（オルガン） ※助成：文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

No.	内容	
8	**公演名**	**子供のためのシェイクスピアカンパニー『ハムレット』**
	公演日	平成26年8月30日(土)、31日(日)
	会場	愛知県芸術劇場小ホール
	料金	一般4,000円　高校生以下2,000円
	来場者数 **（実績／席数）**	600人／720人（83.3%）　　※全3公演
	来場者満足度	―
	公演概要	シェイクスピア生誕450周年及びシリーズ20周年の記念作品として、4大悲劇の1つ『ハムレット』を、ユニークな演出とシンプルな舞台装置で上演した。 脚本・演出：山崎清介 出演：伊沢磨紀、福井貴一、山口雅義、戸谷昌弘、佐藤あかり、 若松力、宮下今日子、斉藤悠、長谷川祐之、山崎清介

No.	内容	
9	公演名	スペイン国立ダンスカンパニー来日公演
	公演日	平成 26 年 11 月 30 日(日)
	会場	愛知県芸術劇場大ホール
	料金	S 席 12,000 円　A 席 10,000 円　B 席 7,000 円　学生席 5,000 円
	来場者数 （実績／席数）	1,157 人／1,615 人（71.6%）　　※1 公演
	来場者満足度	94.3%
	公演概要	元パリ・オペラ座エトワールのジョゼ・マルティネズ芸術監督就任後初の来日公演。カンパニー総勢約 40 名が、世界中の名作から選りすぐりの 5 作品を上演した。 神奈川芸術劇場との共同制作。 芸術監督：ジョゼ・マルティネズ 演目：『「天井桟敷の人々」より』、『堕ちた天使』、 『ヘルマン・シュメルマン』　ほか ※助成：文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

No.	内容	
10	公演名	喜歌劇「こうもり」　（名古屋二期会と共催）
	公演日	平成 26 年 12 月 6 日(土)、7 日(日)
	会場	愛知県芸術劇場大ホール
	料金	S 席 11,000 円　A 席 9,000 円　B 席 7,500 円　C 席 5,500 円 学生席 3,000 円
	来場者数 （実績／席数）	2,067 人／3,316 人（62.3%）　　※全 2 公演
	来場者満足度	―
	公演概要	日本のオペラを牽引する飯守泰次郎を指揮に、三浦安浩を演出に迎え、人気の高いヨハン・シュトラウス２世作曲の「こうもり」全３幕を上演した。 指揮：飯守泰次郎　演奏：名古屋二期会オペラ管弦楽団 合唱：名古屋二期会合唱団　演出：三浦安浩

No.	内容	
11	公演名	Ｘｍａｓはオルガンだ！2014
	公演日	平成 26 年 12 月 20 日(土)
	会場	愛知県芸術劇場コンサートホール
	料金	2,000 円（高校生以下 1,200 円）
	来場者数 （実績／席数）	1,217 人／1,580 人（77.0%）　　※1 公演
	来場者満足度	94.7%
	公演概要	クリスマスに天から降ってくるように響くオルガンの魅力を余すところなく紹介。オルガニストの動きが見えるスクリーン投影も実施した。 出演：三浦はつみ（オルガン）、桐山建志（ヴァイオリン）、 尾崎温子（オーボエ）

No.	内容	
12	公演名	第13回ＡＡＦ戯曲賞受賞作『パブリックイメージリミテッド』
	公演日	平成27年2月13日(金)～15日(日)
	会場	愛知県芸術劇場小ホール
	料金	前売一般3,000円（当日3,500円)、大学生・専門学校生2,000円、 高校生以下1,000円、２枚セット券　前売5,000円
	来場者数 （実績／席数）	495人／750人（66.0%）　　※全5公演
	来場者満足度	88.9%
	公演概要	第13回ＡＡＦ戯曲賞の受賞作品を、平塚直隆の演出により、オーディションで選ばれた出演者を中心に、ダブルキャストで上演した。 作：萩原雄太　　演出：平塚直隆（オイスターズ） ※助成：文化庁劇場・音楽堂等活性化事業 ※協賛：ポッカサッポロ フード＆ビバレッジ株式会社様 劇中に繰り返し登場する“コーンポタージュ”にちなみ、公演当日、前売券を購入いただいたお客様に缶入りコーンスープをプレゼント ＜関連企画＞ 「出演者募集オーディションワークショップ」 開催日　：7月26日(土)、27日(日) 会　場　：愛知県芸術劇場大リハーサル室、中リハーサル室 参加者数：21人

No.	内容	
13	公演名	ＮＨＫ交響楽団定期演奏会（愛知県芸術劇場シリーズ） （ＮＨＫ名古屋放送局と共催）
	公演日	平成27年2月22日(日)
	会場	愛知県芸術劇場コンサートホール
	料金	SS席13,000円　S席10,000円　A席8,000円　B席6,500円 C席5,000円（学生2,500円）　D席4,000円（学生2,000円） 車椅子席6,400円
	来場者数 （実績／席数）	1,719人／1,800人（95.5%）　　※1公演
	来場者満足度	94.3%
	公演概要	Ｎ響の次期主席指揮者パーヴォ・ヤルヴィと、唯一無二の芸術性で評価の高いピョートル・アンデルジェフスキを迎え、Ｒ．シュトラウスの大曲「英雄の生涯」をメインに据えたプログラムで上演した。 指揮：パーヴォ・ヤルヴィ ピアノ：ピョートル・アンデルジェフスキ ※助成：文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

No.	内容	
14	公演名	トム・ジョンソン　４音オペラ（The Four Note Opera）
	公演日	平成 27 年 3 月 28 日(土)
	会場	愛知県芸術劇場小ホール
	料金	一般 3,500 円、学生 2,500 円
	来場者数 （実績／席数）	189 人／250 人（75.6%）　　※1 公演
	来場者満足度	100.0%
	公演概要	ミニマル・ミュージック界を代表するトム・ジョンソンの「The Four Note Opera」により、たった４つの音でユーモア満載のオペラを上演した。日本語版世界初演。 出演：西本真子（ソプラノ）、加賀ひとみ（メゾソプラノ）、 布施雅也（テノール）、大山大輔（バリトン）、志村文彦（バス）、 藤田朗子（ピアノ） 演出：恵川智美 ※助成：文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

２　人材養成事業

No.	内容	
1	事業名	**愛知県立芸術大学管弦楽団　第 25 回定期演奏会 （愛知県立芸術大学と共催）**
	実施日	平成 26 年 11 月 20 日(木)
	会場	愛知県芸術劇場コンサートホール
	料金	1,000 円（学生 500 円）
	参加者数	617 人　　※1 公演
	事業概要	中部地区唯一の公立芸術大学オーケストラとして 25 周年を迎える、愛知県立芸術大学管弦楽団の定期演奏会を共催した。 指揮：外山雄三（ＮＨＫ交響楽団正指揮者、愛知県立芸術大学客員教授）

No.	内容	
2	事業名	**第 14 回ＡＡＦ戯曲賞公開審査会**
	実施日	平成 26 年 12 月 9 日(火)
	会場	愛知県芸術劇場小ホール
	料金	無料
	参加者数	応募作品数 119 作品 審査会観覧者 40 人
	事業概要	愛知からの文化の発信と演劇界の活性化を目的に、戯曲を募集。応募総数 119 作品から第一次・第二次選考を経て最終受賞候補となった 5 作品について、劇作家、演出家による公開審査を行い、優秀賞として水都サリホ作「茨姫」を選出した。 審査員：鐘下辰夫（劇作家・演出家） 木村繁（劇作家・演出家） 鈴江俊郎（劇作家・演出家） はせひろいち（劇作家・演出家） ※助成：文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

No.	内容	
3	事業名	**サウンドパフォーマンス・プラットホーム**
	実施日	平成 27 年 3 月 11 日(水)、12 日(木)
	会場	愛知県芸術劇場小ホール
	料金	通し 4,000 円、単日 2,500 円、学生単日 1,000 円（聴講料 500 円）
	参加者数	157 人　　※全 2 公演 公募出演者 7 組
	事業概要	前衛的な音楽作品や、台詞や身体表現を伴う作品など、ひとくくりにはできない新たな音のパフォーマンス（「サウンドパフォーマンス」）を、４組のゲストパフォーマーと、公募で選ばれた７組が上演した。 ゲスト：contact Gonzo、つむぎね、フォルマント兄弟 with 岡野勇仁、クリストフ・シャルル ＆ 柴田聡子

No.	内容	
4	事業名	初心者のための演劇ワークショップ　（名古屋演劇教室と共催）
	実施日	平成 26 年 5 月～平成 27 年 3 月 ※公演：平成 27 年 3 月 21 日(土)、22 日(日)
	会場	ＷＳ：名古屋市演劇練習館アクテノン、公共施設、劇団稽古場など 公演：愛知県芸術劇場小ホール
	料金	―
	参加者数	参加者 21 人 公演入場者 366 人　　※全 4 公演
	事業概要	演劇初心者を対象に、演技の基礎、スタッフワーク、公演企画制作等についての講義やレッスンを幅広く体験してもらい、集大成として参加者による公演も実施した。 ＜公演＞ ＮＡＧＯＹＡダイアモンズ公演「僕らの失速ラプソディー」 作：はせひろいち　演出：小熊ヒデジ

No.	内容	
5	事業名	ニブロール　クリエーション・ワークショップ
	実施日	平成 26 年 7 月 4 日(金)～6 日(日)
	会場	愛知県芸術劇場大リハーサル室
	料金	3,000 円
	参加者数	プロを目指す振付家･ダンサー･映像作家･音楽家･美術作家･制作者 35 人 見学者 65 人
	事業概要	ダンスカンパニー「ニブロール」のディレクターとともに、クリエーションを通じて､その創造姿勢や考え方､方法論などを実践的に学ぶワークショップを開催した。 ダンス（講師：矢内原美邦）　映像　（講師：高橋啓祐） 音楽　（講師：スカンク）　美術　（講師：カミイケタクヤ） 制作　（講師：奥野将徳）

No.	内容	
6	事業名	アートマネジメント・プログラム ① 学生インターンシップ ② 2014 アートマネジメント実践実習
	実施日	① 平成 26 年 8 月 10 日(日)～14 日(木)、25 日(月)～29 日(金) ② 平成 26 年 11 月 14 日(金)、24 日(月・祝)、 平成 27 年 2 月 13 日(金)～15 日(日)、21 日(土)ほか
	会場	愛知県芸術劇場
	料金	無料
	参加者数	① 舞台芸術やアートマネジメントに関心を持つ学生　20 名 ② 舞台芸術が好きで、アートマネジメントに情熱とやる気を持ち、将来こうした仕事に積極的に関わっていきたいと思っている者　10 名
	事業概要	① 愛知県芸術劇場の施設や自主事業についての説明、公演企画の試作、自主事業の準備・当日の運営などの業務を体験する機会を提供した。 ② 2 月 13 日～15 日に開催した「第 13 回ＡＡＦ戯曲賞受賞作『パブリックイメージリミテッド』」公演を通して、劇場での制作実務又は劇場舞台技術実務を体験する機会を提供した。

No.	内容	
7	事業名	日本の近代戯曲研修セミナー in 東海 2014 「近代劇の先駆け・明治、大正の戯曲」 （文化庁、一般財団法人日本演出家協会と共催）
	実施日	平成 27 年 1 月 15 日(木)～18 日(日)
	会場	愛知県芸術劇場小ホール
	料金	特別企画 1,000 円、リーディング 2,000 円
	参加者数	240 人
	事業概要	明治期以降の近代戯曲の名作をシンポジウムやリーディング形式での上演を通じて学び、技量と考察を深めるためのセミナーを開催。特別企画として、歌舞伎演出家の杉原邦生氏を招いたワークショップも実施した。

No.	内容	
8	事業名	アートマネジメント講演会 「何をやる？どう創る？自主事業―地域の特性を踏まえた芸術振興を目指して」
	実施日	平成 27 年 1 月 21 日(水)
	会場	アートスペースＥ・Ｆ
	料金	無料
	参加者数	48 人
	事業概要	劇場がそれぞれの地域で芸術文化の振興を担っていくために、具体的にどのような目標を掲げ、活動を行っていくべきか。そのための基礎的な考え方や可能性の見出し方などを学ぶ講演会を開催した。 講師：津村卓（北九州芸術劇場館長）

No.	内容	
9	事業名	ＮＨＫ交響楽団楽員による公開レッスン
	実施日	平成 27 年 2 月 22 日(日)
	会場	愛知県芸術劇場コンサートホール
	料金	1,000 円（聴講料 500 円）
	参加者数	受講者　個人 2 人・1 グループ 見学者　46 人
	事業概要	ＮＨＫ交響楽団定期演奏会の開催に合わせ、中学生、高校生、音楽大学生等を対象に、ＮＨＫ交響楽団楽員から直接指導を受けられる機会を提供した。 講師：ＮＨＫ交響楽団首席トランペット奏者　菊本和昭 ※聴講は中学生以上 ※助成：文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

No.	内容	
10	**事業名**	**舞台技術セミナー**
	実施日	平成 27 年 3 月 24 日(火)、25 日(水)
	会場	愛知県芸術劇場大ホール、小ホール
	料金	無料
	参加者数	55 人
	事業概要	愛知県内の劇場・音楽堂等に勤務する職員を対象に、舞台の基礎や音響・照明設備の改修等、実務中心とした研修を開催した。 講師：高瀬洋（穂の国とよはし芸術劇場プラット　舞台技術グループチーフ） 中村知子（金井大道具株式会社　営業本部本社デザイン部）ほか コーディネーター：丹羽功（日本特殊陶業市民会館管理課長） 籾山勝人（長久手市文化の家事務局長）

No.	内容	
11	**事業名**	**広報セミナー2015**
	実施日	平成 27 年 3 月 24 日(火)
	会場	愛知県芸術劇場大リハーサル室
	料金	無料
	参加者数	30 人
	事業概要	愛知県内の劇場・音楽堂等で広報業務を専門とする職員を対象に、各劇場の広報の役割について考え方を理解し合う研修を開催した。 講師：山川愛（公益財団法人かすがい市民文化財団　宣伝グループマネージャー） 坂﨑裕二（可児市文化創造センター　顧客コミュニケーション室係長） 安田江（兵庫県立芸術文化センター　事業部プロデューサー） 長野隆人（いわき芸術文化交流館アリオス　広報グループチーフ）

No.	内容	
12	**事業名**	**中村恩恵コンテンポラリーバレエワークショップ**
	実施日	平成 27 年 3 月 29 日(日)～31 日(火)
	会場	愛知県芸術劇場大リハーサル室
	料金	9,000 円
	参加者数	参加者 33 人 見学者 49 人
	事業概要	世界的な振付家イリ・キリアンの下でミューズとして活躍していたダンサーの中村恩恵を講師に招き、キリアン振付作品『Whereabouts Unknown』を指導するダンスのワークショップを開催した。 講師：中村恩恵

３　普及啓発事業

No.	内容	
1	事業名	「石井漠・石井みどり・蔡瑞月とその時代―日台モダン・ダンスを拓く」（名古屋大学大学院国際言語文化研究科、愛知大学現代中国学会、蔡瑞月文化基金会と共催）
	実施日	平成 26 年 7 月 12 日(土)
	会場	愛知芸術文化センター　アートスペースA
	料金	無料
	参加者数	91 人
	事業概要	舞踏家・蔡瑞月を追ったドキュメンタリー映像の上映や、台湾からダンサーを招いてのデモンストレーション、研究者による座談会を開催した。

No.	内容	
2	事業名	夏休みワクワク！　愛知県芸術劇場キッズ★プログラム ① オペラ体験！ ② 劇場探検ツアー　～コンサートホール編 ③ 勅使川原三郎によるダンス体験！ ④ パイプオルガン入門コンサート～THE オルガン DAY（再掲） ⑤ シェイクスピアカンパニーの劇場でエンゲキ体験！
	実施日	① 平成 26 年 8 月 5 日(火)、6 日(水) ② 平成 26 年 8 月 12 日(火) ③ 平成 26 年 8 月 19 日(火) ④ 平成 26 年 8 月 27 日(水) ⑤ 平成 26 年 8 月 29 日(金)
	会場	① 愛知県芸術劇場大リハーサル室 ② 愛知県芸術劇場コンサートホール ③ 愛知県芸術劇場大リハーサル室 ④ 愛知県芸術劇場コンサートホール ⑤ 愛知県芸術劇場小ホール
	料金	無料（④のみ　中学生以下 100 円、高校生以上 500 円）
	参加者数	① 小学 4～6 年生　36 人 ② 小学 1～3 年生 111 人 ③ 小学 4～6 年生　22 人 ④ 1,397 人 ⑤ 小学 4～6 年生　31 人
	事業概要	① オペラのワンシーンを作ってみるワークショップ 講師：池山奈都子 ② コンサートホールのパイプオルガンを間近で見たり、舞台裏を探検 案内：事業団スタッフ ③「身体と呼吸をめぐる冒険」をテーマとしたワークショップ 講師：勅使川原三郎 ④「THE オルガン DAY2014」昼の部として実施 出演：勝山雅世（オルガン） ⑤ 演じるために必要な「声」「身体」「心」について学ぶワークショップ 講師：山崎清介

No.	内容	
3	事業名	**舞台芸術により親しむための連続講座　シリーズ・トーク 「今様バレエ、オペラ、オペレッタ」 ①【第１回】ダンスって何？―バレエはここまで進化した。 ②【第２回】今、大人が楽しむオペレッタ ③【第３回】４つの音でオペラができる？**
	実施日	① 平成 26 年 9 月 19 日(金) ② 平成 26 年 10 月 22 日(水) ③ 平成 26 年 12 月 5 日(金)
	会場	愛知県芸術劇場小ホール
	料金	各回 1,000 円（通し券 2,400 円）
	参加者数	① 234 人 ② 130 人 ③ 113 人
	事業概要	① バレエの歴史、ダンスの違いなどを、実演も交えて解説。 講師：守山実花（バレエ評論家） 実演：小出領子、後藤晴雄、三輪亜希子 ② オペレッタ（喜歌劇）の魅力や楽しみ方を解説。 講師：三浦安浩（演出家） 実演：天野久美（ソプラノ）、奥村晃平（バリトン） ③ 現代音楽全般や 4 音オペラの聴きどころを解説。 講師：福永綾子（ナヤ・コレクティブ）、恵川智美（演出家） 実演：加賀ひとみ（メゾ・ソプラノ） ※全３回進行役：広渡勲（昭和音楽大学教授・演出家・プロデューサー）

No.	内容	
4	事業名	**２１世紀　ダンスのススメ**
	実施日	① 平成 26 年 11 月 5 日(金) ② 平成 26 年 11 月 10 日(水)
	会場	① 愛知芸術文化センター　アートスペースＡ ② acda スタジオ（大阪市）
	料金	無料
	参加者数	62 人 ※① 40 人　② 22 人
	事業概要	20 世紀以降のダンスの流れをわかりやすく解説するトークイベントを開催。 講師：唐津絵理（愛知県芸術劇場シニアプロデューサー）

No.	内容	
5	事業名	フォーラムイベント 不思議な空間にあそびに行こう！「あるく劇場」 ① D.D.インスタレーション ② ハンティングワード（愛知県児童総合センター連携事業） ③ さがしてみよう　ここどこ（愛知県児童総合センター連携事業） ④ 辻本知彦＆島地保武ダンス・ハンティング ⑤ ヒート・ザ・ビート
	実施日	①② 12月6日(土)～21日(日) ③　12月13日(土) ④　12月19日(金)、20日(土) ⑤　12月21日(日)
	会場	愛知芸術文化センター　フォーラムⅡ（地下２階）
	料金	無料
	参加者数	5,837人
	事業概要	①「揺れる家」や「揺れるソファ」など、まるで劇場の舞台のような迷路型の不思議な空間が出現。 ② センター内に隠された文字を探し、見つけた文字をつなげて「ことば」にする。 ③ チームに分かれて、センター内で見つけた場所の写真を交換。相手チームが見つけた場所を探し出す。 ④ センター内のいろいろな場所で、短時間×複数回、ゲリラ的に行われるダンス・パフォーマンス。 ⑤ 地元を拠点に活動する音楽家によるコンサート。 近藤幹夫（マリンバ&パーカッション）、岡林和歌（クラリネット）、田口美郷（パーカッション）

アートスペース（催事室）の利用状況

別表３

(1) 利用室別利用状況、入場者数

ア 会議室利用

利用月	A室				B室				C室				D室				E・F室				合計				入場者数(A～E･F)
	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数	
	日	日	%	件	日	日	%	件	日	日	%	件	日	日	%	件	日	日	%	件	日	日	%	件	人
26年 4月	26	10	38.5	12	26	0	.0	0	26	18	69.2	24	26	20	76.9	27	26	17	65.4	20	130	65	50.0	83	3,116
5月	27	7	25.9	8	27	6	22.2	6	27	15	55.6	19	27	18	66.7	24	27	13	48.1	15	135	59	43.7	72	2,167
6月	25	12	48.0	13	25	4	16.0	4	25	17	68.0	25	25	22	88.0	28	25	13	52.0	16	125	68	54.4	86	2,841
7月	27	13	48.1	15	27	8	29.6	8	27	17	63.0	23	27	20	74.1	27	27	18	66.7	20	135	76	56.3	93	3,548
8月	27	7	25.9	7	27	6	22.2	7	27	18	66.7	21	27	23	85.2	30	27	17	63.0	18	135	71	52.6	83	2,363
9月	25	8	32.0	8	25	2	8.0	2	25	19	76.0	25	25	20	80.0	27	25	17	68.0	19	125	66	52.8	81	2,896
10月	27	11	40.7	12	27	5	18.5	5	27	18	66.7	23	27	23	85.2	28	27	19	70.4	21	135	76	56.3	89	3,592
11月	26	13	50.0	14	26	9	34.6	9	26	20	76.9	26	26	25	96.2	30	26	12	46.2	14	130	79	60.8	93	3,446
12月	23	11	47.8	11	23	11	47.8	11	23	16	69.6	24	23	18	78.3	23	23	11	47.8	11	115	67	58.3	80	2,293
27年 1月	24	10	41.7	10	24	9	37.5	10	24	22	91.7	29	24	22	91.7	28	24	18	75.0	19	120	81	67.5	96	2,258
2月	24	14	58.3	18	24	9	37.5	10	24	20	83.3	27	24	21	87.5	28	24	17	70.8	23	120	81	67.5	106	3,891
3月	26	7	26.9	7	26	5	19.2	5	26	19	73.1	22	26	22	84.6	31	26	18	69.2	19	130	71	54.6	84	2,660
計	307	123	40.1	135	307	74	24.1	77	307	219	71.3	288	307	254	82.7	331	307	190	61.9	215	1,535	860	56.0	1,046	35,071
構成比				7.4%				4.2%				15.9%				18.2%				11.9%				57.7%	
25年度実績	308	182	59.1	194	308	108	35.1	113	310	229	73.9	288	310	250	80.6	301	310	238	76.8	268	1,546	1,007	67.1	1,164	

イ 展示室利用

利用月	G室				H室				X室				合計				入場者数(G･H･X)
	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用件数	
	日	日	%	件	日	日	%	件	日	日	%	件	日	日	%	件	人
26年 4月	26	26	100.0	26	26	26	100.0	26	26	20	76.9	20	78	72	92.3	72	6,428
5月	27	27	100.0	27	27	27	100.0	27	27	27	100.0	27	81	81	100.0	81	6,464
6月	21	21	100.0	21	21	21	100.0	21	21	21	100.0	21	63	63	100.0	63	4,262
7月	27	20	74.1	20	27	6	22.2	6	27	5	18.5	5	81	31	38.3	31	1,968
8月	27	21	77.8	21	27	6	22.2	6	27	21	77.8	21	81	48	59.3	48	4,135
9月	25	25	100.0	25	25	19	76.0	19	25	18	72.0	18	75	62	82.7	62	3,319
10月	27	27	100.0	27	27	22	81.5	22	27	27	100.0	27	81	76	93.8	76	6,942
11月	26	25	96.2	25	26	25	96.2	25	26	25	96.2	25	78	75	96.2	75	5,938
12月	23	23	100.0	23	23	12	52.2	12	23	12	52.2	12	69	47	68.1	47	3,345
27年 1月	24	24	100.0	24	24	23	95.8	23	24	16	66.7	16	72	63	87.5	63	5,452
2月	24	24	100.0	24	24	24	100.0	24	24	24	100.0	24	72	72	100.0	72	4,158
3月	26	26	100.0	26	26	26	100.0	26	26	26	100.0	26	78	78	100.0	78	5,960
計	303	289	95.4	289	303	237	78.2	237	303	242	79.9	242	909	768	84.5	768	58,371
構成比				15.9%				13.1%				13.3%				42.3%	
25年度実績	311	261	83.9	290	312	259	83.0	282	312	259	83.0	287	935	779	83.3	859	

ウ 合計

利用率	利用件数合計	入場者数合計
%	件	人
65.9	155	9,544
64.8	153	8,631
69.7	149	7,103
49.5	124	5,516
55.1	131	6,498
64.0	143	6,215
70.4	165	10,534
74.0	168	9,384
62.0	127	5,638
75.0	159	7,710
79.7	178	8,049
71.6	162	8,620
66.6	1,814	93,442
	100.0%	
72.5	2,023	86,160

(注) 1 利用日数は、１日に複数の利用（例：午前１件と午後１件）があった場合でも１日としている。
2 利用件数は、一つの催物が複数日にわたる場合には利用日数で計算している。
3 構成比は、全体に占める割合（%）を、小数点第２位以下を四捨五入して示している。

(2) 催物別利用状況

利用月	催物別利用件数										計
	映画会	芸術文化講演会	芸術文化に関する会議	展覧会	展覧会表彰式	国際会議	教育学術会議	研修	その他の講演会	その他の会議	
	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
26年 4月	0	9	54	72	0	0	0	0	2	18	155
5月	1	8	51	81	1	0	0	0	2	9	153
6月	12	5	50	58	0	0	0	0	5	19	149
7月	0	29	36	26	0	0	0	0	7	26	124
8月	1	8	55	48	0	0	0	2	3	14	131
9月	0	5	57	62	1	0	0	2	5	11	143
10月	1	3	63	76	0	0	0	1	10	11	165
11月	0	4	63	75	1	0	0	0	8	17	168
12月	2	5	47	47	0	0	0	0	3	23	127
27年 1月	0	26	42	63	0	0	0	1	6	21	159
2月	1	14	46	72	0	0	0	0	25	20	178
3月	0	8	41	78	0	0	0	0	16	19	162
計	18	124	605	758	3	0	0	6	92	208	1,814
構成比	1.0%	6.8%	33.4%	41.8%	0.2%	0.0%	0.0%	0.3%	5.1%	11.5%	100.0%
25年度実績	19	109	813	845	5	8	0	2	54	168	2,023

(注) 1 利用件数は、一つの催物が複数日にわたる場合には利用日数で計算している。
2 構成比は、全体に占める割合（%）を、小数点第２位以下を四捨五入して示している。